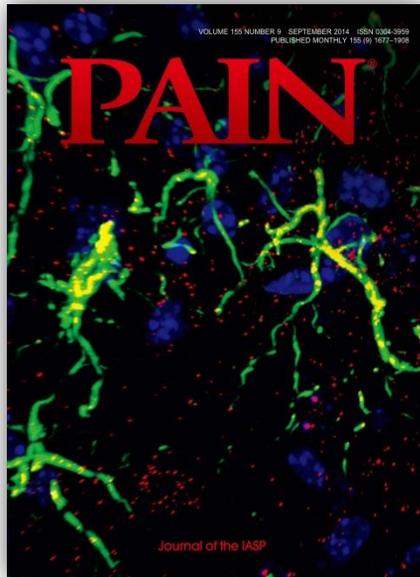
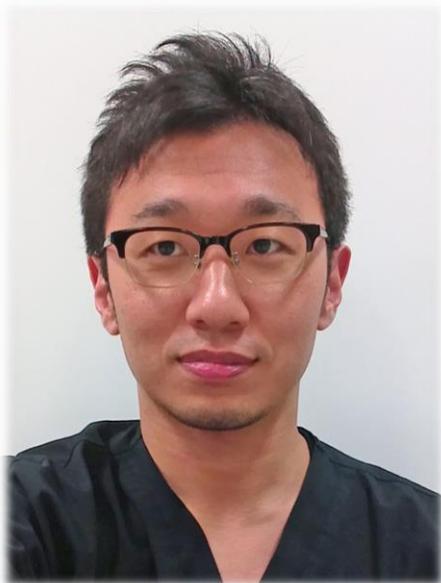


2015年 若手奨励賞(基礎) 受賞

Suppression of bone marrow-derived microglia in the amygdala improves the anxiety-like behavior induced by chronic partial sciatic nerve ligation in mice (PAIN. 2014; 155: 1762-72.)



Atsushi Sawada, M.D., Ph.D.
Assistant Professor
Department of Anesthesiology
Sapporo Medical University School of Medicine

今年度の日本麻酔科学会若手奨励賞(基礎)を受賞することができて感無量です。

私の学位論文の指導をしてくださった山蔭教授ならびに本学解剖学第二講座の藤宮教授およびスタッフの皆さんにはこの場をお借りして、御礼を申し上げます。

本研究は日本麻酔科学会北海道・東北支部第2回学術集会、第3回学術集会において最優秀賞、日本ペインクリニック学会第48回において花岡賞、The Annual Meeting of ASA 2014においてBest of Abstractsと数々の賞をいただいて参りました。その集大成として、日本麻酔科学会若手奨励賞を受賞できたことを心より喜んでいます。当講座としては、同門会員であられる山内正憲先生（現東北大学麻酔科教授）に続く受賞であることにも感激しています。

今春から、カリフォルニア大学サンディエゴ校麻酔科学講座(UCSD, Department of Anesthesia)に海外留学をさせていただきます。現在の環境を離れて新天地でゼロからのスタートとなるので、多くの不安があります。くじけそうな時は今回の受賞を思い出し、自分を奮い立たせようと思います。

『海外武者修行』で自分を鍛え抜き、当講座の理念である『世界に通用する麻酔科医』に一歩でも近づけるよう精進していきたいと思っています。